



裾野市から見える富士山が切手に (8月18日)

市内郵便局の局長が、フレーム切手セット「富士山の風景」を寄贈するため市役所を訪れました。

フレーム切手セット「富士山の風景」は、切手・ポストカードが5枚ずつと台紙がセットになったもので、裾野市・御殿場市・沼津市・富士市・富士宮市・小山町から見える富士山の写真が使用されています。

市内の飲食店が弁当などを販売 (8月22日)

市内の飲食店を応援するイベント「#すそのんエール飯ドライブスルー弁当市場」が行われました。参加した飲食店は11店舗で、それぞれ特製の弁当などを持ち寄り、全て1,000円で販売しました。多くの人が訪れ、用意された約500食の商品は終了時間を待たずに完売しました。



折り紙で親子の絆を深める (8月27日)

鈴木図書館で折り紙教室が開催され、午前の部に8組、午後の部に6組の親子が参加して折り紙を楽しみました。折り紙研究家の森千代子さんが講師を務め、バツタ、クワガタ、チョウ、カエルなどの生き物や万華鏡、花のボウルといった難しい作品にも挑戦しました。子どもから大人まで真剣に折り紙を折ってとても楽しい教室になりました。

東中学校美術部員が側溝のふたにペイント (9月6日)

偕楽園付近の側溝のふたが、ペイントされたものに交換されました。この取り組みは今年16回目で、東地区商工振興会の呼びかけで、東中学校の美術部員がふたにペイントしました。ふたには世界の国旗とその国のイメージを描いたものや、かき氷やラーメンなどの食べ物を3枚にわたり描かれています。

